

上末吉福祉だより

発行 上末吉地区社会福祉協議会 会長 渡邊 武

歩け歩け大会

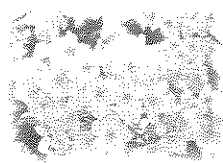
4月15日(日)実施 共催 上末吉地区社会福祉協議会
上末吉地区自治連合会



自然満喫と防災の気づき 末吉地区23回目の歩け歩け大会が、4月15日に開催されました。

今年の上末吉地区の“あいねっと”のテーマである「交流と防災」を意識した大会にしました。コースは裏道を主体に組み込み、地震等の災害時に抜け道として利用できる道を組み入れました。

末吉神社を出発、三ツ池公園では鶯の鳴き声を聞き、少し散り始めた満開の桜を楽しみながら進み、二ツ池、獅子ヶ谷市民の森、横溝屋敷とグループに別れ、鶴見の名所を歩きました。



ゴール地点の上末吉小学校は地域の防災拠点で、災害時の避難場所になっており、多くの人々に知ってもらうため、組み込みました。

防災拠点は備蓄食糧と防災資機材等が準備されております。

今回は炊飯機を利用し、各町担当者、婦人部により炊き出し訓練として100食作り、参加者に配りました。

参加者からは「自然豊かなコースで歩きが良かった」「炊き出しのご飯がおいしかった」と感想が寄せられました。

スポーツ推進委員 小林 正夫



横溝屋敷



三ツ池公園

行事予定

11月2日・11日(日)

上末吉大運動会!

共催 上末吉地区社会福祉協議会
上末吉地区自治連合会

日時 6月3日(日) 午前9時~
(予備日10日)

会場 末吉小学校校庭

上末吉地区の大運動会です!

お孫さんやお子さん、お友だち、お父さんおじいちゃん

お母さんおばあちゃん、みんなで参加し、心も体も元気になりましょう!



末吉神社祭り

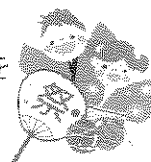
8月4日(土)・5日(日)

17:00 模擬店(子供会)

19:00 盆踊り

各町会のみこしや

・だしが随時、町内を巡行します。



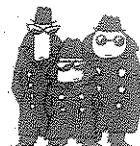
気をつけましょう! 巧妙化しているオレオレ詐欺の手口



「振込型」→「現金受取型」

犯人グループは息子や孫をかたり、「携帯電話の番号が変わった」という事前の予兆電話を架けてきます。多くの場合はその翌日に、「会社のお金を使い込んだ」「株取引で失敗して借金をした」などと嘘の理由を告げた後、「自宅まで取りに行くからお金を用意して」などと要求し、さらに、「自分は行けなくなったので、会社の同僚を行かせる」などといって、「受け子」が現金を自宅等に取りに来るというものです。不安をあまり、急がせることが手口です。私は大丈夫と思っていませんか?

- 慌ててすぐに行動に走らない ●変更前の番号に電話をして確認する
- 友人、警察に相談をする ●電話を切って家族と連絡する などを必ずしましょう!



平成23年度上末吉地区社会福祉協議会決算書

平成23年度地区社協研修報告

収入内訳		支出内訳	
区社協補助金	509,000	庶務費	35,099
地区連合助成金	100,000	会食費	343,037
賛助会費返戻金	296,450	子育て支援事業	70,000
会食時會費	98,000	活動費	109,435
利子	124	広報費	44,703
前年度繰越金	849,966	老人の集い助成金	150,000
		敬老の集い助成金	150,000
		金曜えがお亭助成金	50,000
		慶弔費	0
		渉外費	44,000
		次年度繰越金	857,266
収入計	1,853,540	支出計	1,853,540

2月28日、JR新鶴見操車場跡地に隣り合って立つ2施設、特別養護老人ホームの「しょうじゅの里」(江ヶ崎)と障害者入所施設「希望」(矢向)を21人で見学しました。

◎ホテルのようなロビーの「しょうじゅの里」

鶴見区で3つ目の特養「しょうじゅの里」は落ち着いた雰囲気のリゾート地のホテルのよう。1階には、訪れた家族が入所者と一緒に飲食できる談話室もあります。こうした豪華さにびっくりしつつ上階へ上がると、居住スペースも広く、明るい内装で、高齢者の姿がなければとても特養とは思えないほどです。定員90人全てが個室で、ベッドと、車椅子対応した洗面台が各室に備えられており、使い慣れた家具などを持ち込むことができます。

人気は高く、現在の待機者数は4桁にのぼるとか。入所はほとんど絶望的?

◎しあわせな暮らしができそうな「希望」

18歳以上の、主に知的障害を持った方々の、「共同の住まい」です。緑の芝の庭を囲んで、居住する棟と食事や作業をする棟が建っています。明るく伸びやかな雰囲気の敷地で、一人ひとりの障害者の暮らしが尊重されているように感じました。

障害者は65歳までは自立支援法の適用を受けますが、65歳からは健常の人と同じ、介護保険制度に移行します。65歳を過ぎるとここから出て、一般の特別養護老人ホームに移るのですが、じつは特養に行っても他の入所者からいじめられるという悲しいお話を聞きました。ここにも待機者がたくさんいます。

道路に面したところでは、喫茶室をやっていて、美味しいコーヒー、手づくりクッキーやシフォンケーキを楽しむことができます。散歩のひと休みに寄ってみては。

カレンダー

- 6月 1日 (金) 金曜えがお亭
- 6月 15日 (金) やよい会
- 6月 18日 (月) ほんほこりん広場
- 7月 6日 (金) 金曜えがお亭
- 7月 18日 (水) ほんほこりん広場
- 7月 20日 (金) やよい会・老人の集い
- 8月 17日 (金) やよい会
- 8月 20日 (月) ほんほこりん広場

地域の話題

上末吉二丁目公園フェスティバル
毎年春休みに開催

上末吉二丁目には、ミニ公園が二ヶ所あります。その一は、昔、鉄工所の跡地を整備したもの、その二は、横浜リヴァンスという300世帯を超えるマンションの敷地の一部にでき、市に寄贈された公園です。

今回、ご紹介するのは、町会が管理しているその一の公園についてです。公園の広さは、その二公園の約二倍位あります。その内、約半分がミニグラウンド(ゲートボール、グラウンドゴルフ用として使用)残りの半分が、子どもたちの遊び場(ブランコ、すべり台、砂場等)、あとは植栽、花壇、築山といった感じの公園です。春秋二回、老人会が中心のメンバーの花壇整備で、美しい花が咲き誇ります。

さて、数年前から町会の皆さんの発案で、一時避難や、災害時の炊き出し訓練を兼ねて、学校の春休み期間中、二丁目フェスティバルを実施しています。



子供会はスポーツセンターから借りた的当てゲーム、輪投げゲーム等で遊び、老人は、日向ぼっこおしゃべり、といった感じです。何といたっても炊き出し訓練で作った、焼きそば、おでん、すいとん等を味わいながら、春の一日を楽しんでいます。

なお、これも皆さんからの発案で、会場に募金箱を用意し、集まった方々の善意を鶴見区社会福祉協議会を通じて、恵まれない人々のため活用して戴いています。
(宮澤雄太郎)